

ななつかの風

畜産技術センターニュース

令和4年7月29日 第32号

発行事務局

●広島県立総合技術研究所
畜産技術センター技術支援部
〒727-0023
庄原市七塚町 5584 番地
TEL 0824-74-0332
FAX 0824-74-1586

祝 畜産関係の全国表彰でダブル受賞！

令和4年6月17日に全国家電会館において全国畜産関係場所長会の通常総会が開催され、育種繁殖研究部の横田文彦部長と日高主任研究員のダブル受賞が決まりました。

横田部長は、永年にわたる種雄牛造成や受精胚の安定的生産供給などの功績が認められ、全国畜産研究功労者表彰を受賞しました。

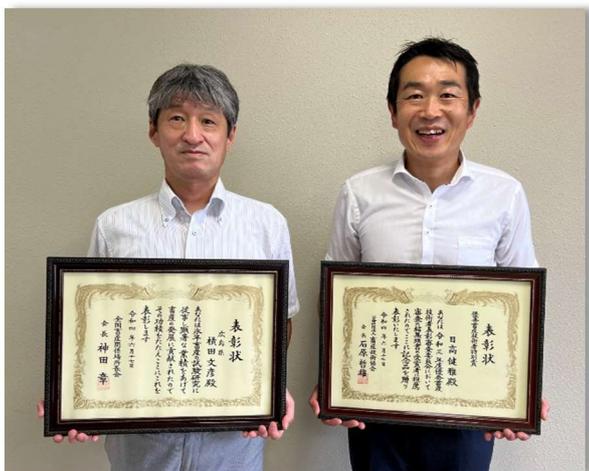
日高主任研究員は、受精胚の大量生産体制の構築やガラス化胚ダイレクト移植器具の発明などの功績が認められ、優秀畜産技術者表彰を受賞しました。

畜産技術センターから2名も受賞するという嬉しいニュースに、職員一同たいへん喜んでいきます。

「ななつかポプラ」クローン苗の里帰り移植！

畜産技術センターの中にあるポプラ並木は、牧歌的な雰囲気を醸し出す七塚原のシンボリックな存在で、観光マップや標識のデザインにも使われています。

令和2年に、樹齢40年ほどのポプラ2本が、落雷や強風の影響で傷んだため、止む無く伐採しました。大きくて立派な樹でしたので、とても残念でしたが、七塚原にある県立広島大学庄原キャンパスの荻田先生が、その樹のクローン苗の養成に成功されました。そして、今年6月14日に、クローン苗6本をポプラ並木に”里帰り移植”することができました。樹高150cmほどに育った苗は、並木道を通り抜ける風に葉をなびかせながら、無事里帰りできて嬉しそうでした。今後の生長が楽しみです。



トウモロコシが順調に育っています！

センターには 16ha の飼料畑があり、飼育している牛のエサになる牧草やトウモロコシなどの作物を育てています。写真は 5 月の播種作業と 7 月の圃場のトウモロコシの様子です。播種の後、除草剤散布、追肥作業を経て順調に大きく育っています。

9 月頃には収穫を迎えます。豊作になりますように！



家畜取扱研修を実施しました！

毎年春になると、畜産事務所の新任職員を対象にした家畜取扱研修を行っています。農家さんの家畜を扱う前に、畜産術センターの牛で扱いに慣れておくのが主な目的で、今年は 4 名の受講者がありました。研修では、牛を安全に扱うためのロープの結び方から牛の血液を採取する方法まで、幅広い内容で、受講者は講師役の先輩職員から熱心に学んでいました。がんばれ新人さんたち！



全共出品の準備を着々と進めています！

和牛のオリンピックと言われる「全国和牛能力共進会」(全共)の第 12 回大会が今年 10 月に鹿児島県で開催されます。広島県から総勢 14 頭の和牛が種牛の部に参加する予定ですが、畜産技術センターからも若い雄牛 1 頭を出品することが決まりました。全共での厳しい審査に向けて、健康的な被毛の維持管理や手綱さばきの練習などの準備を進めています。6 月 22 日には出品経験豊富なベテラン先生から、手取り足取り指導していただきました。先生、ありがとうございました。

